

科 目	必・選	担 当 教 員	学 年 ・ 学 科	単 位 数	授 業 形 態						
コンピュータ製図 (Computer Aided Design)	必	三岩敬孝	2 学年 環境都市工学科	1	半期 週 2 時間						
授業概要	CADソフト Auto CADを使用して、基本的な操作方法を習得するとともに、建設技術者として基礎的な図面を理解し作図できる能力を養う。										
到達目標	コンピュータを使用、特にCADソフトを使用して基礎的な図面を作図することができる。(C) 基礎工学の知識として図面を読みとることができ作図することができる。(C)										
評価方法	課題図面(70%)および作図テスト(30%)で評価する。										
教科書等	プリント 【参考書】土木製図：奥村敏恵・佐々木道夫，実教出版(株)										
内 容					学習・教育目標						
第 1 週	シラバスの説明およびCAD ソフトの紹介				C						
第 2 週	基本図形の書き方(線分, 円, 円弧, 多角形など)				C						
第 3 週	図形の編集(複写, 移動, 鏡像, 回転, トリム, フィレットなど)				C						
第 4 週	課題図の作図および印刷				C						
第 5 週	作図テスト1				C						
第 6 週	画層管理(画層の作成, 線種変更など)				C						
第 7 週	テンプレートの作成				C						
第 8 週	寸法記入(寸法設定, 文字設定など)				C						
第 9 週	作図テスト2				C						
第10週	課題図の作図				C						
第11週	"				C						
第12週	"				C						
第13週	"				C						
第14週	"				C						
第15週	作図テスト3				C						
第16週											
第17週											
第18週											
第19週											
第20週											
第21週											
第22週											
第23週											
第24週											
第25週											
第26週											
第27週											
第28週											
第29週											
第30週											
(特記事項)	JABEEとの関連										
	JABEE	a	b	c	d1	d2a)d)	d2b)c)	e	f	g	h
	本校の学習 ・教育目標	A	A	C	C	C	B	B	D	C	B

1. 合格ラインについて、特に記載の無いものは、60点以上を合格とします。

2. 定期試験について、特に記載の無いものは、評価配分を均等とします。(【例】年4回定期試験を実施した場合の各定期試験の評価配分は、特に記載の無いものは、25%ずつになります。)

第1週 シラバスの説明およびCADソフトの紹介

第2週～第9週 AutoCADの使用方法

ここでは、AutoCADの基本コマンドである、線分、円および円弧など、基本的なコマンドの使用方法について説明し、簡単な図形の作図方法について修得する。また、初期設定の行い方および出力方法などについて習得する。

特に第5週および第9週では、それまで習得してきたAutoCADの使用方法について復習を兼ねた小テスト（作図）を行い、習熟度を高める。

第10週～第14週 課題図の作図（建設製図）

建設製図を対象としたいくつかの課題を作図し、図面の読み方、作図の方法等について習得する。

第15週 作図テスト

これまでの内容を総合した小テスト（作図）により、習熟度を高める。

